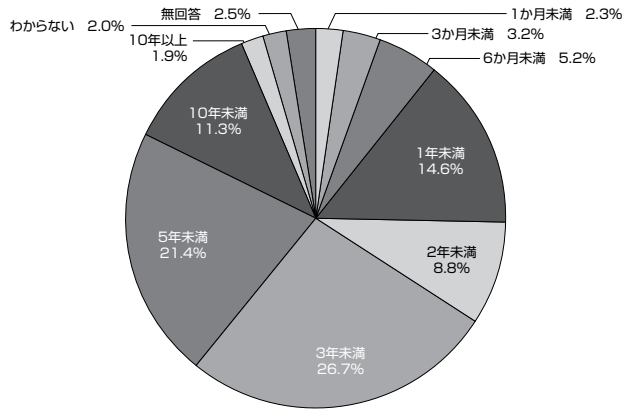


第3章 携帯電話/PHS利用者

利用歴/費用/利用場面

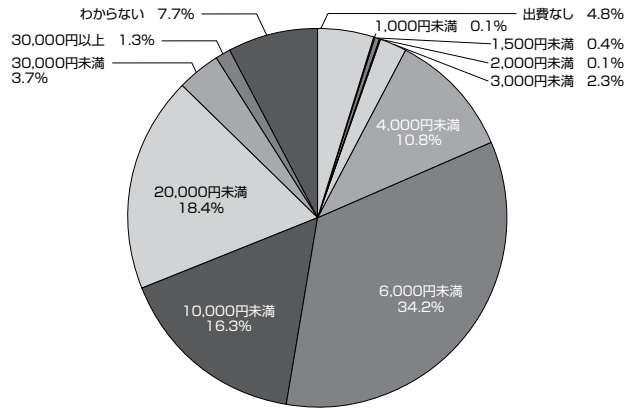
月額通信料金 7658円

資料 1-3-20 携帯電話/PHSでのインターネット(メール・情報サービス)の利用歴 N=793



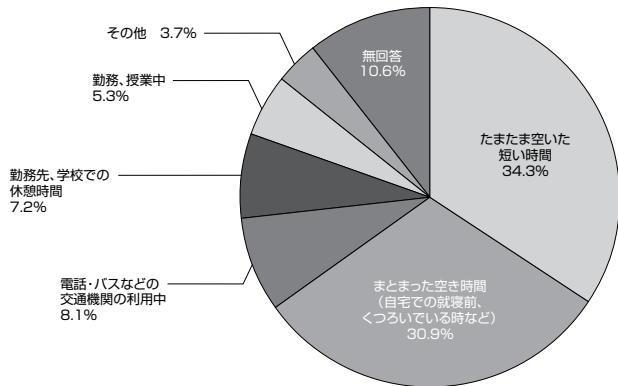
© Access Media/impress,2002

資料 1-3-21 1か月当たりの携帯電話/PHS利用費 (通信費など含む) N=793



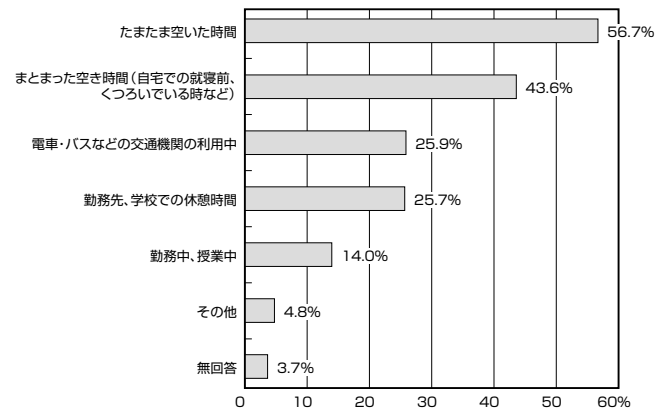
© Access Media/impress,2002

資料 1-3-22 携帯電話/PHSでインターネットを利用する場面 (最も多い場面) N=793



© Access Media/impress,2002

資料 1-3-23 携帯電話/PHSでインターネットを利用する場面 N=793



© Access Media/impress,2002

解説

■利用歴/費用/利用場面

携帯電話/PHSでのインターネット(電子メール、情報サービスなど)利用歴を聞いたのが資料1-3-20である。

利用歴は「2年以上3年未満」(26.7%)、「3年以上5年未満」(21.4%)が中心である。

通信費などを含む1か月当たりの携帯電話/PHSの利用費は、「4000円以上6000円未満」(34.2%)、「6000円以上10000円未満」(16.3%)が中心である。平均金額は7658円となり、昨年(7908円)と比較すると利用費は減少している

(資料1-3-21)。これは、通信サービス会社が家族割引など価格競争による割引プランを打ち出したことや、利用頻度が高く、利用時間も長い10代、20代の若年層で通話料よりも安価なパケット通信による「電子メール」利用が増加したことなどが考えられる。

携帯電話/PHSでインターネットを利用する場面、状況を複数回答と単数回答で聞いたものが資料1-3-22と1-3-23である。単数回答では、「たまたま空いた短い時間」(34.3%)が最も多く、「まとまった空き時間(自宅での就寝前、くつろいでいる

時など)」(30.9%)に利用する情報機器というよりも、いつでもどこでも利用できるという利便性を生かせる機器として、位置づけている人が多いことがうかがえる。

また、年代別では、10代の利用場面が2.3、20代が2.2と全体平均1.8を上回り、街中あらゆる場面で携帯電話を使う若者がみられることを裏付ける結果となった。

■他メディアへの影響

インターネット対応の携帯電話/PHSが普及し、コンテンツ内容の種類も増えた今日、利用者が携帯電話/PHSをどの



[インターネット白書 ARCHIVES] ご利用上の注意

このファイルは、株式会社インプレスR&Dが1996年～2012年までに発行したインターネットの年鑑『インターネット白書』の誌面をPDF化し、「インターネット白書 ARCHIVES」として以下のウェブサイトで公開しているものです。

<http://IWParchives.jp/>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、データ、URL、名称など)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真・図の作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は掲載されていない場合があります。
- このファイルの内容を改変したり、商用目的として再利用したりすることはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用される際は、出典として媒体名および年号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレスR&D)などの情報をご明記ください。
- オリジナルの発行時点では、株式会社インプレスR&D(初期は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めました。すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接および間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

お問い合わせ先

株式会社インプレス R&D

✉ iwp-info@impress.co.jp